

○関東・中部地方の地震活動

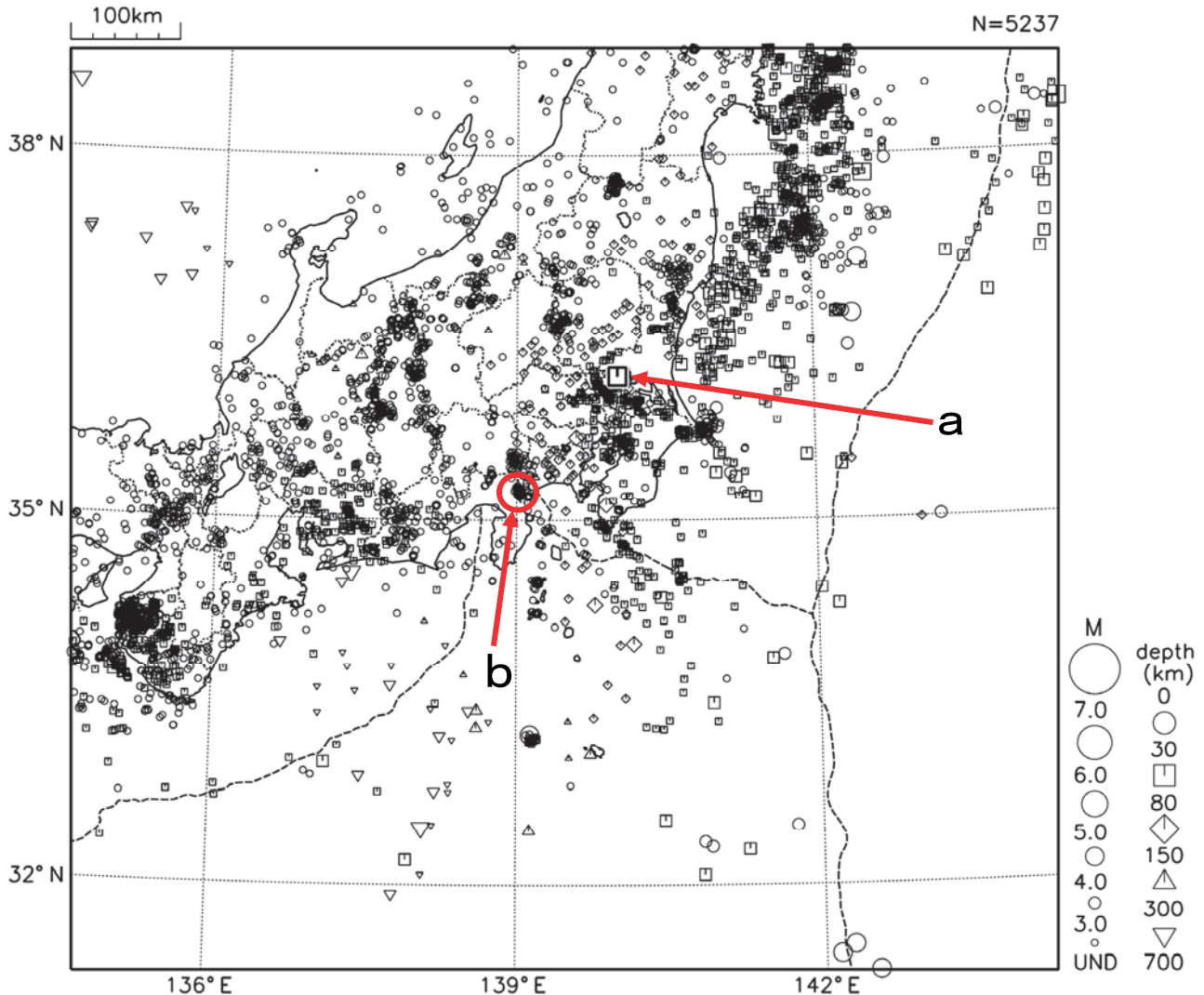


図6 関東・中部地方の震央分布図（2015年6月1日～6月30日）

[概況]

6月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は67回（5月は80回）であった。6月中の主な地震活動は次のとおりである。

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した（p. 9の図5、p. 10参照）。

9日05時44分に茨城県南部の深さ51kmでM4.4の地震（図6中のa）が発生し、栃木県真岡市で震度4を観測したほか、関東地方を中心に福島県から静岡県の一部にかけて震度3～1を観測した（p. 5、14参照）。

2015年6月29日から、神奈川県西部の箱根山付近（図6中の領域b）で地殻内を震源とする地震活動が活発になり、6月30日までに最大震度1以上を観測する地震が15回発生した（p. 6、15参照）。